

令和2年度（2020）

# 事業計画

公益財団法人 板橋区産業振興公社

## 令和2年度事業計画

※ 拡充事業

### 1号事業 調査・研究・情報発信に関する事業

事業名	企業情報の収集・発信
目的	訪問等により区内中小企業の事業環境や近況、課題等を収集するとともに、逐次データベースに収録することで情報共有を図り、効果的な企業支援のために利活用する。
内容	企業及び製品検索サイト「板橋区産業データベース（一部公開）」の利活用（年間巡回訪問等件数（データベース入力件数） 約 1,000 件）
留意点	経営課題等の収集及びデータベースの活用による的確な情報発信
事業費	302 千円 産業データベース運営費

(1号事業)

事業名	各種広報媒体の活用による情報提供活動
目的	産業支援事業に関する情報や企業情報等の提供により、中小企業と公社及び支援機関との連携を強化するとともに、産業文化都市「板橋」の強みや魅力を区内外に発信する。
内容	① 産業情報紙の発行（年 1 回） ② ビジネスサポートガイドの発行（年 1 回） ③ メールマガジンによる情報発信（月 2 回） ④ ホームページ・SNS、新聞等、各種メディアを活用した情報発信
留意点	① 産業情報紙やビジネスサポートガイドで板橋の産業力や魅力を PR ② ホームページやメールマガジン等でタイムリーな情報提供 ③ 専門紙への広告掲載や特集記事で区の魅力・事業等を効率的に PR
事業費	1,785 千円 （内訳） 産業情報紙・ビジネスサポートガイド作成経費 680 千円 専門紙等広告経費 1,100 千円 その他事務費 5 千円

### 2号事業 経営支援に関する事業

事業名	経営支援事業
目的	区内外の支援機関や専門家、企業活性化センター等と連携して、中小企業の様々な経営課題の解決や経営基盤強化に向けた取り組みに的確に応え、中小企業の業績向上や経営の安定化、将来に備えた準備等をサポートする。
内容	① 専門家派遣（企業経営の課題解決に向けた総合相談、国・都等の補助金申請支援、区内中小企業等が実施する勉強会・セミナー等への講師派遣など） 250 件 ② 創業マスターコース事業 4 回×6 回（4,5,7,9,11,12 月開催） ③ 板橋区簡易型BCP策定支援※（新規 15 社、フォローアップ支援 20 社）

	④ 人材確保支援事業※（派遣 50 回、就業規則策定支援 2 件） ⑤ 支援機関研修会・金融機関勉強会等の開催
留意点	多様な専門家・機関等と連携した迅速かつ適切な企業支援
事業費	<u>10,023 千円</u> （内訳） 専門家派遣等経費 4,220 千円 BCP 策定支援 3,630 千円 創業マスターコース 812 千円 人材確保支援 1,360 千円 事務費 1 千円

(2号事業)

事業名	セミナー
目的	経営課題解決に役立つ知識を学ぶ講習会等の開催により、中小企業の自律的な成長・発展をサポートする。
内容	① 各種セミナー（6 回程度） ② ビジネスセミナー等（3 回程度）
留意点	中小企業が求める支援ニーズを的確に捉え、企業の成長や経営課題の解決に役立つ集客力の高い事業の企画
事業費	<u>570 千円</u> （内訳） セミナー経費 537 千円 運営費 33 千円

(2号事業)

事業名	優良企業顕彰事業〈働きがいのある会社賞〉
目的	人材育成の仕組みや労働環境への配慮など従業員を大切にする経営方針を持ち、経営者と社員が理念や価値を共有し、人材の力で業績を上げている企業を表彰するとともに、受賞企業の企業理念や優れた取り組みを共有する。
内容	① いたばし働きがいのある会社賞セミナー・特別講演（2 回開催） ② いたばし働きがいのある会社賞の運営（応募 5 社）
留意点	① セミナー等を通じた事業趣旨の周知及び共感者（参加者）の増 ② 受賞企業がメリットを実感できる付加価値向上の取り組み強化
事業費	<u>4,257 千円</u> （内訳） セミナー経費 239 千円 運営費 3,713 千円 広報費 305 千円

(2号事業)

事業名	知的財産権・ISO 助成事業
目的	知的財産権及び ISO 認証を取得する中小企業に対し、経費の一部を助成することにより、経営基盤の強化や企業価値の向上を図る。
内容	特許権・実用新案権・商標権・意匠権取得経費（1/3 限度額 20 万円）13 件 ISO シリーズの取得経費（1/3 限度額 20 万円）2 件
留意点	区内中小企業の企業価値の向上
事業費	<u>3,002 千円</u> 助成経費等

### 3号事業 取引拡大・交流推進に必要な事業

事業名	いたばし産業見本市事業
目的	製造業を中心とした区内中小企業等が結集し、新製品や優れた技術を展示・紹介することで、商談機会の場としての魅力や効率性を高め、出展者の業績の安定・拡大に寄与する。また、異業種間や大学・研究機関等との交流・連携を通じて、新製品開発や技術革新の機運を醸成し、合わせて「ものづくりのまち板橋」を区内外にアピールする。
内容	① 区内製造業を中心としたビジネス展示会 日程：11月12日・13日 会場：文化会館・グリーンホール ② 中小企業の経営革新や技術革新を醸成するセミナー、医工連携交流会等の開催（来場者数：約2,500人 出展者数：約70企業・団体）
留意点	① ビジネス目的の来場者比率及び人数の増 ② 取引成約（可能性）・商談件数増による出展者満足度向上 ③ 会場が2カ所に分かれることによる回遊性の工夫、地域との連携
事業費	<u>25,180千円</u> （内訳）企画・運営費 24,860千円 事務費 177千円 広報費 143千円

(3号事業)

事業名	区外見本市事業
目的	板橋区の特徴的な産業のひとつである光学分野の専門展示会への出展や分野別・テーマ別に開催される専門展示会に出展する区内企業を対象とした出展を助成することにより、販路拡大を支援し、あわせて「ものづくり板橋(板橋産業ブランド)」の情報発信を行う。
内容	① OPIE（レーザー・レンズ光総合技術展）出展 期間：令和2年4月22日（水）～24日（金） 会場：パシフィコ横浜 区内関連企業を募り出展（6小間）（出展者数：9社） ② 専門展示会出展助成 経費の1/2（限度額20万円）を助成する。（年間助成件数30件）
留意点	① 取引成約（可能性）・商談件数の増による出展者満足度向上 ② 機械要素技術展については東京2020大会の影響で実施時期及び会場が変更となるため、今年度は出展しない。
事業費	<u>10,380千円</u> （内訳）OPIE出展経費 4,380千円 出展助成経費 6,000千円

(3号事業)

事業名	受発注支援事業
目的	区内中小企業の受発注支援や様々な経営課題の解決に向けた支援を行う。また、研究機関や大学、企業間の連携のマッチング等を行い、製品開発や・技術課題の解決を図るなど中小企業支援を実施する。
内容	① コーディネーターの巡回による個別企業情報の収集及び受発注の相談等 コーディネーター※ 4人→6人 ② 板橋区ものづくり企業商談会 ③ 個別支援（技術課題解決、協業事業者紹介、販路開拓等のサポート）
留意点	① 商談機会の提供、取引先・協業事業者紹介等による事業者満足度の向上 ② 経営課題や技術課題等の解決に向けた的確な事業者サポート ③ 各事業主体が実施している中小企業支援施策の周知及び活用サポート
事業費	<u>32,232 千円</u> （内訳）コーディネーター経費 25,432 千円 ものづくり商談会経費 1,650 千円 個別支援経費 4,950 千円 販路開拓翻訳経費助成 200 千円

(3号事業)

事業名	新産業参入支援事業
目的	成長産業や新分野に挑戦する中小企業を支援し、地域産業の活性化を促進するとともに、企業の技術力、品質管理能力、ブランド力の向上を図る。
内容	医療機器産業参入支援、医工連携による製品開発及び製品化の支援
留意点	個別企業の特徴を生かした医療機器産業への参入支援、販路開拓支援
事業費	<u>3,885 千円</u> （内訳）医療機器展示会・セミナー経費 3,300 千円 医工連携交流会 204 千円 医工連携アドバイザー 165 千円 医療機器製造業登録等経費助成金 200 千円 事務費 16 千円

(3号事業)

事業名	異業種交流・連携支援事業
目的	中小企業経営者等が、経営課題の共有や事業の発展等を目指し、自主的に企画・運営する異業種間や研究機関等と共同した取り組みを支援する。
内容	① 会議室提供・講師派遣 ② 事業運営サポート
事業費	<u>50 千円</u> 会場費

#### 4号事業 技術開発支援に関する事業

事業名	産業デザイン事業
目的	デザイン性を重視した製品開発や製品の魅力向上、延いては企業イメージの向上に寄与するため、経営的視点によるデザイン活用を促し、製品の高付加価値化や企業イメージ向上、ブランド構築に寄与する。
内容	製品開発・ホームページ作成支援等広告宣伝支援 派遣件数 44 件
留意点	企業ニーズに沿った支援の実施
事業費	726 千円 デザイナー派遣経費

(4号事業)

事業名	新製品・新技術開発チャレンジ支援事業
目的	新製品・新技術の自社開発及び委託研究に取り組む中小企業等に資金・技術両面の支援を行い、付加価値の高い製品技術の開発を促進し、区内製造業の活性化を図る。
内容	① 新製品・新技術の開発経費助成（最大 300 万円×5 件） ② 技術系アドバイザー派遣 ③ 産学公連携研究開発費助成（最大 150 万円×2 件） ④ 公設試験研究機関施設利用助成 ⑤ 産学公連携相談・コーディネート
留意点	応募件数前年度比増
事業費	19,689 千円 (内訳) 開発チャレンジ・産学公 19,189 千円 公設試験機関利用助成金 500 千円

(4号事業)

事業名	製品技術大賞事業
目的	区内中小企業が開発した優れた製品や技術を表彰するとともに、当該製品・技術の優秀性・魅力等を区内外に発信する。
内容	① 競争力のある優れた製品技術の表彰 応募 25 件、表彰 13 件 ② 受賞企業製品PR活動（PR映像制作等）
留意点	① 製品PRの充実 ② より広範な業種の応募及び競争性の確保 ③ フォロー体制（販路開拓等）の充実
事業費	5,526 千円 審査会・表彰式・PR等運営費

**5号事業 事業者の人材の確保・育成に関する事業**

事業名	勤労者能力開発事業
目的	区内在住、在学、在勤の勤労者等の資格取得を支援する。
内容	① 宅地建物取引士講座（20回） ② ファイナンシャルプランナー3級講座（10回） ③ 日商簿記3級講座（12回） ④ ITパスポート講座※（10回）
留意点	市場ニーズ及び収支バランスを考慮した適切な料金設定による参加者確保
事業費	<u>715千円</u> （内訳）講座委託費 624千円 運営経費 91千円

**6号事業 勤労者福祉の増進に関する事業**

事業名	勤労者福利共済事業
目的	区内中小企業の事業主・従業員を対象に福利厚生サービスを提供し、勤労環境の向上と豊かな余暇時間の確保に寄与する。
内容	区内中小企業のための勤労者福利共済事業の実施 ① 給付事業 ② 福利厚生サービス事業（宿泊施設補助、レジャー施設利用あっせん等）
留意点	入会キャンペーン等の入会促進策による会員数の維持・増加
事業費	<u>74,205千円</u> （内訳）給付事業費 9,730千円 福利厚生事業費 64,475千円

**7号事業 信用保証に関する事業**

事業名	信用保証事業〈公社による信用保証は平成16年3月末で終了〉
目的	中小企業融資の保証債務及び求償権債権の管理
内容	① 求償権債権等の回収業務 回収見込み額 8,500千円 その他収益見込額 1,745千円 ② 信用保証条件の変更・保証債務の代位弁済 保証債務 15件 19,000千円
留意点	求償権残高の減少、債務者の高齢化・貧困化の進行により、回収について困難な事例が増加しているため、求償権の整理をすすめ、管理体制の簡素化の検討・実施
事業費	<u>17,821千円</u> （内訳）調査役人件費 11,855千円 弁護士等委託費 2,067千円 減価償却費等システム経費 3,618千円 事務費等 281千円

**8号事業 他法人等から受託する事業**

事業名	板橋区立ハイライフプラザの運営業務
目的	区内の商工業をはじめとする産業の活性化を図るとともに、産業活動を担う勤労者の福利向上に寄与する。
内容	施設の利用受付に関すること
事業費	7,367 千円 受付業務委託費

**9号事業 その他公社の目的を達成するために必要な事業**

事業名	板橋区及び産業団体主催事業への後援・協賛
目的	区内産業の活性化等を目的とする板橋区事業及び区内産業団体等の主催事業に協力し、事業目的の達成を側面支援する。
内容	産業団体の各種事業後援 等
事業費	100 千円 広報費